



和歌山県・紀の川市
『食育のまち紀の川市』の少年少女発明クラブ
2月20日(土)午前9:30～卵を使った科学実験を開催
～県内でも珍しい、食べ物にスポットをあてた実験～



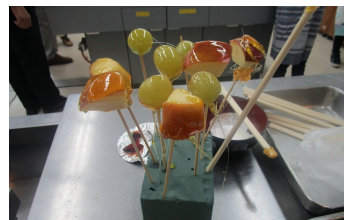
▲ 指導員の説明を熱心に聞くクラブ員



▲ フルーツ飴(R1年度)



▲ 黄身返し卵に挑戦
(H30年度)



紀の川市少年少女発明クラブは、少年少女に科学的な関心を追求する場を提供し、自由な環境の中で創造活動を行い科学的発想に基づく生活態度を育成するとともに、創造性を豊かにすることを目的として行われています。

令和2年度第5回活動にて、県内でも珍しい、食材を使った科学実験が開催されます。

フルーツ飴やカルメ焼き、黄身返し卵など例年好評を博しているこの講座で、今年はずらの卵を使って行います。

今回の講座の中心となる指導員は、紀の川市食育推進会議会長をつとめる三國和美さん。29名の発明好きな少年少女たちが、ずらの卵をお酢につけるとどうなるのか？お湯を使わずにゆで卵を作るには？など、“身近な食材に隠れた科学”を体験します！

【紀の川市少年少女発明クラブ第5回活動 開催概要】

- 日程 : 令和3年2月20日(土) 午前9時30分～
- 場所 : 打田生涯学習センター 学習室1・2・3 (紀の川市西大井363)
- 出席者 : 指導員 三國和美(紀の川市食育推進会議会長)、紀の川市少年少女発明クラブ員(29名) 等
- 主な内容: 卵を使った実験

【本件に関する問い合わせ先】

和歌山県 紀の川市役所 教育部生涯学習課 担当: 松野・上裕

TEL: 0736-79-3907 FAX: 0736-77-0917 E-MAIL: k150400-001@city.kinokawa.lg.jp

